

---

■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第2回 ■

---

こんにちは。宮崎です！  
今回は第2回目ということで、比較的  
最近の歌（2018年）の歌、No me acuerdo  
を使ってワークに取り組んでいきましょう！

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を使用頂くことをお勧め致します。
- ・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して頂きますので、必ずインターネットに接続出来る環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは法律で禁止されていますのでご注意下さい）。
- ・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。

このため、稀に動画が削除・変更されることが

ありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが  
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで  
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると  
別の動画を見つけることが出来ますのでご協力お願い致します。

#### ■ 今回のアーティスト情報

・ Adriana Thalía アドリアナ・タリア メキシコ合衆国  
Natti Natasha ナティ・ナタシャ ドミニカ共和国

・ この歌のジャンル レゲトン ラテン・ポップ

・ 活動時期

Adriana Thalía アドリアナ・タリア 1981年～現在

Natti Natasha ナティ・ナタシャ 2010年～現在

・ 公式サイト

Adriana Thalía アドリアナ・タリア

<https://thalia.com/en/thalia-com-thalias-official-website/>

Natti Natasha ナティ・ナタシャ

<https://www.nattinatasha.com/>

.....

今回取り上げる「No me acuerdo」は、  
メキシコ人のアドリアナ・タリアと  
ドミニカ人のナティ・ナタシャの2人の  
コラボによる歌です。

アドリアナ・タリアの14番目の  
アルバム・Valiente（バリエンテ）からの  
リード・シングルとしてリリースされ、  
世界で500万枚を超える売り上げを記録。

世界でも人気を博し、2018年夏に  
ラテン・アメリカで最も再生された  
歌となりました。

タリアは雑誌のインタビューの中で、  
この歌では女性の自立と強さを歌って  
いて、歌詞やメロディ全てが大好きだ  
と語っています。

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Adriana Thalía / Natti Natasha — No me acuerdo

<https://www.youtube.com/watch?v=iQEVguV71sI>

\*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión 「第一印象」は大切です😊  
あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを抱いたのか、どんな感情になったのか等を意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが発音矯正の第一歩となります。

### 3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」  
「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。  
どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」  
(a/e/i/o/u といった母音以外の音) で  
特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

\*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は  
後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

#### ■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークに  
チャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、  
部分的に空欄にしていますので、その空欄に  
どんなスペイン語が当てはまるのか、曲を  
聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても  
大丈夫です。分からない時はカタカナで  
書いても OK です。また、空欄の部分が  
なんと言ってるか分からなくても OK です。  
後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく  
遊びですから、パズルで遊ぶような感じ  
でチャレンジしてみましょう(^^)

今回のワークでは、  
最初から1分13秒までとします。

『No me acuerdo』

作詞：Frank Santofimio, Germán Hernández, Jon Leone, Gaby Music, Mario Caceres,  
Natti Natasha, Oscarcito, Rafael Pina, Yasmil Marrufo

作曲：Yasmil Marrufo, Frank Santofimio, Mario Caceres, Jon Leone, Oscarcito

( ) hice  
de eso que te dicen  
No pasó, no pasó  
Y que te monté los cuernos  
( )  
No pasó, no pasó

Puede que tengan razón  
Pero ( )  
Que me duele la cabeza  
Yo te quiero ( )

Para mí tan solo hay uno  
Pero si ( )  
Saber que estuve con otro  
( )

Pero no me acuerdo, no me acuerdo  
( ), no pasó  
Eso no pasó

Yo no me acuerdo, no me acuerdo  
Y si no me acuerdo, no pasó  
Eso no pasó

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが  
出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を  
記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

No recuerdo lo que hice  
De eso que te dicen  
No pasó, no pasó  
Y que te monté los cuernos  
De eso no me acuerdo  
No pasó, no pasó

Puede que tengan razón  
Pero no grites así  
Que me duele la cabeza  
Yo te quiero solo a ti

Para mí tan solo hay uno  
Pero si te hace feliz

Saber que estuve con otro

Vamos a decir que sí

Pero no me acuerdo, no me acuerdo

Y si no me acuerdo, no pasó

Eso no pasó

Yo no me acuerdo, no me acuerdo

Y si no me acuerdo, no pasó

Eso no pasó

.....

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

\*本講座はスペイン語学習が目的ですので、  
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と  
します。また、意識も含まれますので  
ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくること  
がありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳  
と解説は、割愛させていただきます。

**No recuerdo lo que hice**

「やったことを覚えていない（何をしたか覚えていない）」

**lo que**～という構文はネイティブスピーカーがよく使います。



「～なこと」という感じです。例えば、、、

Lo que dice es mentira. 「彼がいうことは嘘です」

Puedes decir lo que quieres. 「言いたいことを言っていていいよ」

hice は hacer という動詞の過去形（点過去）ですね。

お手持ちの辞書で調べておきましょう。

De eso que te dicen

「彼らがあなたに言うことについて」

de は、例えば、calse de Laura 「ラウラのクラス」

つまり「～の」と表現する時によく使われますが、

ここでは **de**～「～について」という感じで良いでしょう。

dicen は decir 「言う」の3人称複数の活用ですね。

te dicen なので「君に言う・話す」ですね。

No pasó, no pasó

「何もなかった、何もなかった」

Y que te monté los cuernos

「私があなたを裏切った」

**montar los cuernos** という表現は珍しいですが、

男女の関係において**不誠実**ということ、いや、

もっと言えば「**裏切る**」「**浮気する**」などの

ニュアンスがあります。

monté は montar の過去形（点過去）ですね。

De eso no me acuerdo

「私はそのことを覚えていない」

**no me acuerdo 「覚えていない」**

そのまま覚えましょう。

No pasó, no pasó

「何もなかった、何もなかった」

Puede que tengan razón

「彼らの言う通りかも知れない」

puede は poder 「～出来る」という動詞の  
活用の一つで

**【poder que + 動詞接続法活用 = 「～の可能性がある」】**

という表現になります。

ここでは、tener という動詞の接続法活用、tengan となっています。

**tener razón** は頻出の表現で「その通りである」「もっともである」

Pero no grites así

「でもそんな風に言わないで」

grites は gritar 「叫ぶ・わめく」という  
動詞の命令形、接続法の活用ですね。

**Que me duele la cabeza**

「私は頭が痛い」

me duele la cabeza、または tengo dolor de cabeza

「頭が痛い・頭痛がする」

**Yo te quiero solo a ti**

「私はあなただけを愛してる」

**Yo te quiero** はちょうど定番表現ですね。

「あなたが好き・愛してる」という表現です。

solo は「～だけ」

つまり「あなただけを」ということです。

最後の a ti は、あってもなくても良いのですが、

a ti と言うことによって「あなたを」ということを強調しているのです。

**Para mí tan solo hay uno**

「私にとっては唯一無二のもの」

para + 人を表す語句「～にとって」

tan solo となっていますが、solo 「～だけ・唯一の」という意味を強調しています。

hay～ 「～がある」

**Pero si te hace feliz**

「でも、あなたが幸せになるなら」

si~で「もし~なら」という仮定の表現ですね。

te hace feliz は直訳すれば「君を幸せにする」ですね。

例えば、**hacer+人+形容詞 = 「人を~にする」**という表現になります。

### Saber que estuve con otro

「私が他の誰かと一緒だったことを知る」

saber que~で「~を知る」

estuve は estar 動詞の過去形（点過去）ですね。

estar con~で「~と一緒にいる」

otro 「他の」「他の人」「別の」

### Vamos a decir que sí

「イエスと言おう」

**vamos a+動詞原型で「~しよう・しましょう」**

これは初心者の段階で知るべき定番表現ですね。

### Pero no me acuerdo, no me acuerdo

「でも、私は覚えていない、覚えていない」

no me acuerdo は先ほども、そしてこの後も

何度も出てきますが「私は覚えていない」でしたね。

ちなみに、¿Te acuerdas de mí? で

「私のこと覚えてる？」と聞くことができます。

**Y si no me acuerdo, no pasó**

「私は覚えていないけど、何もなかった」

少し意識ですが(^ ^)

直訳すれば、「そして、もし私が覚えていないなら、何もなかった」  
という感じになりますが、何となく日本語として変ですよ。

ただ、これは翻訳の講義ではないので、  
これくらいにしておきましょう(^ ^)

**Eso no pasó**

「何もなかった」

**Yo no me acuerdo, no me acuerdo**

「私は覚えていない。私は覚えていない」

Yo「私」は、別になくても良いのです。  
スペイン語は、主語が省略される場合も多く、  
故に、主語によって変わる動詞の活用が大事なのです。

**Y si no me acuerdo, no pasó**

「私は覚えていないけど、何もなかった」

**Eso no pasó**

「何もなかった」

.....

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、  
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、  
大きな声で歌ってみてください😊

**No recuerdo lo que hice**

ノー レクエルド ロ ケ イセ

**De eso que te dicen**

デ ソ ケ テ ディーセン

eso「エッソ」の「エッ」は完全に省略されていますね。  
実際の会話では「デ エッソ」と発音すると良いでしょう。

**No pasó, no pasó**

ノ パソ、ノ パソ

**Y que te monté los cuernos**

イ ケ テ モンテー ロス クエルノス

cuernos「クエルノス」は、  
最後の「ス」は微かにしか発音されてないですね。

### De eso no me acuerdo

デ ソ ノ メ アクエルド

De eso の部分は、先ほどと同じですね。

acuerdo は、最初の「ア」は弱く発音するとうまくいきそうですね。

### No pasó, no pasó

ノ パソ、ノ パソ

### Puede que tengan razón

プエデ ケ テンガン ラソン

tengan 「テンガン」の「ン」は弱く、です。

### Pero no grites así

ペロ ノ グリテスアスィー

grites así の部分は、2つの語句の音が繋がったような発音ですね。

### Que me duele la cabeza

ケ メ ドウエレ ラ カベッサ

duele 「ドウエレ」は「エレ」の部分はかなり無理して発音しているような感じですね。「エレ」の部分を気持ち強くいうと上手く歌えそうですね。

### Yo te quiero solo a ti

ジョ テ キェロ ソロ ア ティ

quiero は、本来は「キエロ」ですが、この歌では「キェロ」という感じで歌った方が上手くいきます。

### Para mí tan solo hay uno

パラ ミ タン ソライ ウノ

solo hay も普段の会話では「ソロ アイ」ですがこの歌では「ソライ」と聞こえますね。また、早口で話した時も「ソライ」と聞こえるでしょう。

### Pero si te hace feliz

ペロ スィ テ アセ フェッリース

feliz は通常は「フェリス」または「フェリース」です(^ ^)

### Saber que estuve con otro

サベル ケ エストゥベ コン ノートロ

saber 「サベール」は早口になって「サベル」と発音されてますね。estuve の「エ」は弱く発音すると良いです。

con otro も「コン オートロ」ですが、この歌では「コンノートロ/コノートロ」という感じに聞こえますね。



Vamos a decir que sí

バモスア デスィール ケ スィ

Pero no me acuerdo, no me acuerdo

ペロ ノ メエ アクエルド ノ メエ アクエルド

acuerdo 「アクエルド」は「ア」を弱く、ですね。

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メエ アクエルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

Yo no me acuerdo, no me acuerdo

ジヨ ノ メエ アクエルド、ノ メエ アクエルド

Y si no me acuerdo, no pasó

イ スィ ノ メエ アクエルド、ノ パソ

Eso no pasó

エソ ノ パソ

.....

はい。ということで、第2回の講座でした。

少し長くなってきたので、この続きは

次回に取り組んでいきましょう。

今回は、1分13秒から最後までです。

前回の Andar conmigo とは違って、  
よりラテン音楽っぽい歌だったので  
ないでしょうか。

スペイン語の歌に限らず、外国の歌は  
リズムというか、口調を合わせるのが  
難しいですね(^^)

では、今日はここまで！  
お疲れ様でした。